

令和6年(2024年)8月 新着図書

分類	No.	図書名	著者・編者名	発行年月	出版社名	内容
A	342	絵で見てわかる人権(第3版)	岩本一郎	2023年3月	八千代出版	イラストをふんだんに使い、憲法の難しい“概念”を私たちが日常使っている“普通の言葉”で説明し、“憲法の常識”を伝える好著。政教分離に関する重要な那覇市孔子廟訴訟の最高裁判決、同性婚問題、在外日本人の選挙権について追記し改訂。
A	343	君たちはどう生きるか(ワイド版岩波文庫)	吉野源三郎	2006年4月	岩波書店	著者がコペル君の精神的成長に託して語り伝えようとしたものは何か。それは、人生いかに生きべきか問うとき、常にその問いが社会科学的認識とは何かという問題と切り離すことなく問わなければならない、というメッセージがあった。
D	70	もう、会話するのも大変! 高齢親への言葉がけシーン別実例53	柳本文貴	2022年1月	つちや書店	老いを深めていく親の姿を目のあたりにすると、本人のつらさはわかっていても、ついいいかげんにして！と言いたくなってしまいます。そんなときは、まずは無理をせず、その気持ちに正直に。怒っても泣いてもケンカしてもOK。ご近所の人やホームヘルパー、デイサービスなどにも、どんどん頼りましょう。そして少し心に余裕ができたとき、言葉がけを工夫してみると、楽になることもあるかなあとと思います。
F	364	〈寝た子〉なんているの？ 一見えづらい部落差別と私の日常	上川多実	2024年2月	里山社	「差別はもうない。〈寝た子〉を起こすな」と言われがちな部落問題。東京生まれの部落ルーツ、シングルマザーの著者は子どもやママ友に〈部落〉をどう伝える!? 日常から差別を伝えていく！まったく新しい部落ルーツエッセイ。
F	365	2023年版「全国のあいづぐ差別事件」	部落解放・人権研究所	2024年3月	解放出版社	被差別部落に関わる差別事件を集約した本書最新版。「全国部落調査」復刻版出版事件、インターネットによる差別事件等項目毎に紹介。
F	366	差別する人の研究―変容する部落差別と現代のレイシズム	阿久澤麻理子	2023年11月	旬報社	差別の現れ方、正当化する言説は時代とともに変わっていく。差別の変容はなぜ、どのように起きるのか。現代的レイシズムを基点に、差別「される側」ではなく「する側」の構造をあきらかにする。
G	67	多文化共生と人権―諸外国の「移民」と日本の「外国人」	近藤敦	2019年3月	明石書店	EU各国や北米、豪州、韓国における移民統合政策との国際比較を行い、日本の法制度と人権条約等の国際的な人権規範との整合性を検討することで、日本の実態と課題を多角的な視点から整理。求められる「多文化共生法学」の地平を切り開き、多文化共生政策の実態と課題、展望を考察する。
H	114	13歳から考えるハンセン病問題	江連恭弘、佐久間建	2023年5月	かもがわ出版	新型コロナウイルス感染者やその家族に向けられたバッシング。それに対し、ハンセン病回復者の方たちから、自分たちがこれまで差別されてきたことと似ている点があると懸念が表明されました。ハンセン病に対する偏見・差別の歴史と、その差別に抗してたたかった軌跡をふり返り、感染症への差別をのりこえる道筋を考えます。
I	68	水俣病を伝える 豊饒の浜辺から 第6集	水俣病センター相思社	2024年6月	水俣病センター相思社	不知火海周辺には、豊かな海ののりとともに暮らしてきた人々がいます。水俣病第一次訴訟提訴から55年となる、今。病も、見聞きした心の傷も癒えない現状があります。しかし、泣き暮らしているわけにはいかない―― 生き抜いていく中で喜怒哀楽、1人1人の物語に耳を傾けてみてください。

Z	158	自治体職員のための L GBTQ理解増進法逐条 解説ハンドブック	鈴木秀洋	2023年12月	第一法規	「性的指向及びジェンダーアイデンティ ティの多様性に関する国民の理解の増 進に関する法律」の内容を正しく理解で きるよう、逐条形式で各条の内容ととも に、立法経緯や国会での審議状況につ いて解説したもの。
Z	159	海をあげる	上間陽子	2024年5月	筑摩書房	どうして目の前の日々が、ここまで政治とつ ながらないのか。沖縄に暮らす著者は、自ら の声を聞き取ろうとする。『裸足で逃げる』か ら3年、初めてのエッセイ集。